



BELL MUSE

コンサート・講演会

講師カタログ2022



PRODUCED BY | 株式会社ベルミューズ

PHONE: 083-920-4277
e-mail: office@bellmuse.co.jp
<https://bellmuse.co.jp>



シンガーソングライター/ラジオパーソナリティ

ちひろ

CHIHIRO

金子みすゞの詩に作曲し歌い語る“メッセージシンガー”。
NHK「中国！ちゅうもく！ラジオYAMAGUTIC」中国5県放送の
レギュラーを務め、NHK「ラジオ深夜便」にも出演。
KRYラジオ「ちひろDEブレイク」は放送開始から17年目。

演題：「明るいほうへ～金子みすゞの心とともに～」
「金子みすゞの心はSDGs」



柔道六段の指導者

吉富 久悦

HISAYOSHI
YOSHIDOMI

小さな町道場からメダリスト、世界大会優勝者、全国上位レベルの選手
を次々に輩出することから「山口県柔道界の吉田松陰」と呼ばれる。
山口県を全国強豪レベルに築き上げた柔道指導のスペシャリスト。

演題：「力強い指導者3つの信条」
「ルーツがあって花が咲く」
「強い子どもを育てる～社会で生き抜くために～」



ヤサイコトバ作家 野菜ソムリエ上級プロ 料理家

西川 満希子

MAKIKO
NISHIKAWA

2021 野菜ソムリエアワード全国大会に出場し、
6万人の中から金賞(全国1位)受賞、ヤサイコトバが全国的に広がる。
KRY山口放送 熱血テレビ『いろどりRecipe』の料理を担当。
NHK『あさイチ』、テレビ朝日『妄想会計』にも出演。

演題：「野菜は食べるお守りです」
「SDGs フードロス0は野菜から ～ヤサイコトバは愛～」
「話食ではぐくむ豊かな食卓」



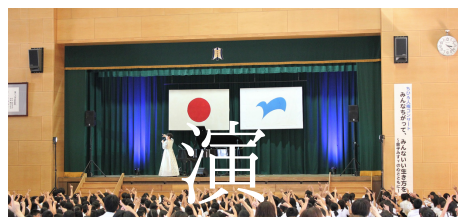
元えびす屋人力車俵夫

長尾 修志

SHUJI
NAGAO

株式会社ベルミューズ代表取締役
観光人力車業「えびす屋」門司店の元俵夫。
『魂の人力車ー門司港 つなぐ命と受け継ぐ命ー』（叢文社）が
2011年に企画出版され、日本図書館協会選定図書に選ばれる。

演題：「つなぐ命と受け継ぐ命 -人力車俵夫が見た生き様-」
「歌手“ちひろ”マネジメント 10の心がけ」



講演会にふさわしいコンサートを開催♪
講演会 / 講座にぴったりの講師をお届けします！



人権講演会

ちひろ
吉富 久悦
長尾 修志



学校教育

ちひろ
吉富 久悦
西川 満希子



男女共同参画

ちひろ
西川 満希子



社会福祉

ちひろ



フードロス ゼロ

西川 満希子



SDGs

ちひろ
西川 満希子



料理教室・イベント

西川 満希子



生涯学習

ちひろ
西川 満希子



芸術文化・イベント

ちひろ



平和学習

ちひろ
長尾 修志



経営者・企業向け

吉富 久悦
長尾 修志
ちひろ



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS

株式会社ベルミュージズは持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。

SDGs

ベルミュージズはSDGsの達成に向けた活動を積極的に推進してまいります



学校や企業の教育向上・世界平和に「金子みすゞ」の心を

■世界13の言語で広がる金子みすゞの詩を学校教育に
金子みすゞの詩は、子ども達はもちろん、地域一般、企業経営者の方々にも大きな学びを与えてくれます。その心はSDGsに大きく繋がります。

■行政主催「人権講演会」や企業・団体研修会

金子みすゞの代表作「私と小鳥と鈴と」"みんなちがって、みんないい。"の言葉は、差別をなくし人権を尊重する大切な心です。人権講演会の講師として積極的に講演活動を行っています。



男女共同参画の社会実現に貢献して

■男女が認め合い、共に助け合う世の中に

金子みすゞの「互いを認め合う」まなざしは、正に男女が共に助け合い尊重しあう社会づくりに繋がります。「男女共同参画講演会」の講師として積極的に活動をしています。

公演活動を福祉まちづくりに活かす

■福祉講座や施設で講演＆コンサート

大学の社会福祉学科を卒業しているちひろが、「金子みすゞの詩が福祉に繋がる」その心を講演とコンサートでお届けしています。参加者と一緒に手話を行う手話は、共に福祉を考える大切な時間です。

■母子生活支援施設との交流

児童福祉の一環として母子生活支援施設と定期的に交流を行っています。

■東日本大震災復興応援コンサート

東日本大震災の翌年2012年から5年間継続し、福島県・宮城県で開催した全35回の「東日本復興応援ちひろコンサート」。山口県から福島県まで車で1,200kmを移動。郡山市に約2週間滞在し、仮設住宅集会所や学校、公民館、社会福祉施設など、コンサートをボランティアで開催。

「故郷に住み続けたい、いつか帰りたい」その想いに寄り添い、皆様に応援するコンサート。コンサートがきっかけで、郡山市に「鈴と小鳥の会」が発足。現在も交流を続けています。

